

冷静な対応と予防を心がけ 感染拡大を防ぐ

● 新型インフルエンザ予防の取り組み



新型インフルエンザ予防の取り組みについて説明する西課長(右)と和田由樹健康リポーター

基礎疾患のある方や若年層は重症化しやすい

— 昨年発生した新型インフルエンザが全国で流行していますが、鹿児島県ではどのくらい発生しているのですか？

西課長／県内93カ所の医療機関からのインフルエンザ発生状況報告や、保育園、学校等からの集団発生の届出から、県内の状況を把握して

寒くて乾燥するこの季節になると、毎年流行するのがインフルエンザ。それに加えて、昨年発生した新型インフルエンザが全国各地で猛威を振るっています。当コーナーでは前回、新型インフルエンザの初期症状や発症したときの対処法、そしてまわりの人に感染させないための咳エチケット等について取材しました。そこで今回の国保でHOT情報では、昨年末から始まったワクチン接種のスケジュールや費用、感染拡大を防ぐための鹿児島県の取り組み等について、鹿児島県保健福祉部健康増進課の西宣行課長にお話を伺い、1月13日にお伝えしました。

— 新型インフルエンザの特徴や、季節性インフルエンザとの違いはどのような点ですか？

西課長／新型インフルエンザは感染力が強く、基礎疾患を持った方を中心に若年層や小児で重症者が出ていることが特徴です。ただ、多くの方が軽症で回復しており、季節性と類似して抗インフルエンザウイルス薬による治療が有効です。

— 感染拡大を防止するために、県ではどのような取り組みを行っているのですか？

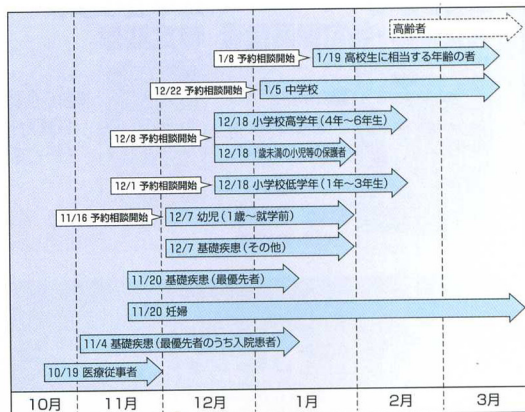
西課長／新聞やテレビ、ラジオなどのマスメディアや県の広報誌、HPなどさまざまな手段で、県民の皆さま

んに新型インフルエンザに関する情報提供や予防の啓発を行っています。また、予防法や感染したときの対応などをまとめた「新型インフルエンザ予防等のための10カ条」を策定し、ポスターやチラシで広く県民にお知らせしているところです。

ワクチン接種は 事前の予約が必要

— では、新型インフルエンザのワクチン接種について教えてください。

西課長／ワクチン接種の目的は、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことであり、国が優先して接種する方とその順位を決めています。県では国のワクチンの配布計画



(表1) 新型インフルエンザワクチンの接種スケジュール

に基づき、具体的な接種スケジュールを作成。対象者ごとに予約相談日や接種開始日を決めています。現在接種できるのは表1のとおりですが、詳しくは県のHPをご覧ください。センターやお近くの保健所までお問い合わせください。

——ワクチン接種を受けるには、どのようにすればよいですか？
西課長／各医療機関に事前の予約が必要です。対象者ごとに予約相談の受付開始日が決まっていますので、必ず守っていただきたいと思います。現在予約が難しい状況だと聞いて

いますが、今後国から供給されるワクチンの量は徐々に増加し、最終的に優先対象者全員に接種できるようになりますので、冷静な対応をお願いいたします。

効果は半年程度、接種後もうがい・手洗いの励行を

——通常、子どもの予防接種は無料で受けられる場合がほとんどですが、新型インフルエンザの予防接種は費用がかかりますか？

西課長／接種費用は全国一律で決められており、成人で1回接種の方は3600円です。また、幼児や児童、生徒など2回接種の方が同じ医

療機関で接種する場合は6150円、異なる医療機関で接種する場合はそれぞれ3600円必要になります。なお、市町村民税非課税世帯の方は助成制度があります。また、市町村によってはそれ以外の方にも助成制度を設けているところもありますので、お住まいの市町村にお問い合わせください。

——最後に、ワクチンの効果はどれくらい続くのですか？

西課長／季節性と同様、接種してから半年程度持続すると考えられます。なお、ワクチンは重症化を防ぐものであり、感染を完全に防ぐことはできません。ワクチン接種後も、うがい・手洗いなど感染防止に努めてください。

かからない、うつさない。

STOP! 新型インフルエンザ

インフルエンザから自分を守ろう!

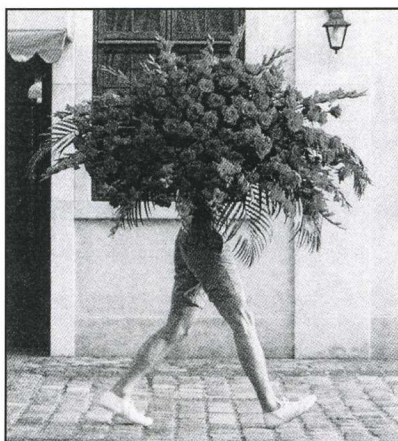
- 手洗い・うがいをしっかりしよう!
- 人混みを避け外出するときはマスクを付けよう!
- 睡眠・休養・栄養をしっかりとろう!

医師チケットを守ろう!

http://www.pref.kagoshima.jp/

インフルエンザから身を守るには、手洗い・うがいの励行等が大切。そして、もし感染したら人にうつさないよう心がけて、しっかり治そう

昨年から大型商業施設やホテル、公共施設等、さまざまな場所で消毒用アルコールが設置されており、マスクを着用している方も多く見かけるようになりました。新型インフルエンザに対する予防意識が高まっているように感じます。手洗い・うがい等を心掛けることはもちろん、ワクチン接種についても認識を深め、落ち着いた対応を心掛けたいですね。



5-HT₂ブロッカー

アンプラグ[®]錠 50mg・100mg 細粒10%

サルボグレラート塩酸塩 錠・細粒

ANPLAG[®] Tablets, Fine granules

指定医薬品 薬価基準収載

※〈禁忌〉〈効能・効果〉〈用法・用量〉〈使用上の注意〉等の詳細については、製品添付文書をご参照ください。

〈資料請求先〉
田辺三菱製薬株式会社
大阪市中央区道修町3-2-10

APG-2008年8月作成